

## ごあいさつ



福山市長 羽田 皓

農業・農村は、食料を供給する役割を果たすだけでなく、自然環境の保全等において多面的機能を有しています。

しかしながら、現在の農業・農村は、全国的に農業者の減少・高齢化、農産物価格の低迷や農地面積の減少が続く中、産業としての持続性の確保と農村地域の再生・保全が重要な課題となっており、本市においても例外ではありません。

本ビジョンでは、こうした状況を踏まえ、農業者だけではなく、市民、関係団体など市民全体で農業・農村を支え、地域特性を活かした生産・流通の拡大や水と緑などの創造を通じて、福山市の特徴である小規模農家をはじめ全ての農業者が営農意欲を持って農業を行うことができる社会の構築をめざすため、10年後の福山市農業の将来像を「協働で守り育てる 豊かさと賑わいに満ち活力ある福山農業」と掲げます。

また、将来像を実現するために、「地産地消の推進」、「生産力の強化」、「農地の保全」を農業振興の3つの基本目標として定め、一体的な取り組みを進めます。

本ビジョンの推進に当たっては、農業者、市民、関係団体、事業者、行政などのそれぞれが担う役割を明確にした協働のもと、めざす姿の実現に向けて全力を尽くしてまいりますので、皆様の御理解と御協力をお願いいたします。

最後に、本ビジョンの策定に当たりまして、多大な御尽力をいただきました福山市農業振興ビジョン策定委員会委員の皆様をはじめ、アンケートやパブリックコメントなどを通じて貴重な御意見、御提言をいただきました市民、関係者の方々に対し、心から感謝を申し上げます。

2011年（平成23年）3月